

【社会総がかりで行う「技芸を磨く実学」の奨励  
(子供たちが文化・芸術・スポーツに触れる機会の創出)】

1	教育活動の状況	
	(1) 小中学校の授業の実施状況.....	1
	(2) 「技芸を磨く実学」に関する学科の設置状況.....	2
2	文化・芸術・スポーツに触れる機会の現状.....	3
3	県の取組事例	
	(1) 子供たちが文化・芸術に触れる機会の創出.....	15
	(2) 子供たちがスポーツに触れる機会の創出.....	19
	(3) 次代を担う人材の育成.....	23
4	学校における文化・芸術・スポーツに関する教育の取組.....	26
5	学校と地域の連携事例（キャリア教育、文化・芸術活動関係）	34
6	国際的なイベントの県内開催状況（平成 29 年度以降）.....	35
7	全国で輝いた技芸の星 ～本県高校生の活躍～.....	36
8	出典一覧.....	37

# 1 教育活動の状況

## (1) 小中学校の授業の実施状況

### 1 法定の標準授業時数（小学校）

（出典：学校教育法施行規則別表第一）

区 分		第 1 学 年	第 2 学 年	第 3 学 年	第 4 学 年	第 5 学 年	第 6 学 年
各教科の 授業時数	国 語	306	315	245	245	175	175
	社 会			70	90	100	105
	算 数	136	175	175	175	175	175
	理 科			90	105	105	105
	生 活	102	105				
	音 楽	68	70	60	60	50	50
	図画工作	68	70	60	60	50	50
	家 庭					60	55
体 育	102	105	105	105	90	90	
道 徳 の 授 業 時 数		34	35	35	35	35	35
外国語活動の授業時数						35	35
総合的な学習の時間の授業時数				70	70	70	70
特別活動の授業時数		34	35	35	35	35	35
総 授 業 時 数		850	910	945	980	980	980

※授業時数の一単位時間は45分

### 2 法定の標準授業時数（中学校）

（出典：学校教育法施行規則別表第二）

区 分		第 1 学 年	第 2 学 年	第 3 学 年
各 教 科 の 授 業 時 数	国 語	140	140	105
	社 会	105	105	140
	数 学	140	105	140
	理 科	105	140	140
	音 楽	45	35	35
	美 術	45	35	35
	保 健 体 育	105	105	105
	技 術 ・ 家 庭	70	70	35
	外 国 語	140	140	140
道 徳 の 授 業 時 数		35	35	35
総合的な学習の時間の授業時数		50	70	70
特別活動の授業時数		35	35	35
総 授 業 時 数		1015	1015	1015

※授業時数の一単位時間は50分

1 教育活動の状況  
 (2) 「技芸を磨く実学」に関する学科の設置状況

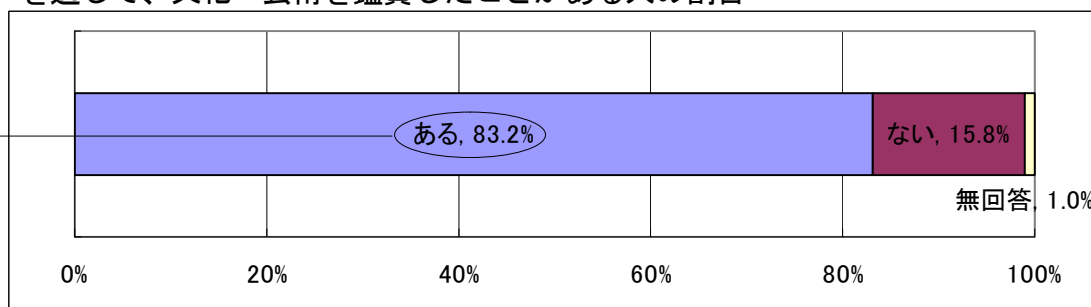
区分	学校名	農業	工業	商業	水産	家庭	福祉	芸術	体育	総合	専攻科
県立	下田(南伊豆分校)	●									
	伊東商業			●							
	伊豆総合(土肥分校)			●							
	伊豆総合		●							●	
	田方農業	●									
	御殿場		●	●			●				
	裾野										●
	沼津西							●			
	沼津工業		●								
	沼津商業			●							
	吉原工業		●								
	富士宮東						●				
	富士宮北			●							
	富岳館										●
	清水南								●		
	科学技術		●								
	静岡農業	●		●							
	静岡商業			●							
	駿河総合										●
	焼津水産				●						●
	藤枝北										●
	島田工業			●							
	島田商業			●							
	清流館							●			
	相良			●							
	掛川工業			●							
	小笠										●
	遠江総合										●
	袋井商業			●							
	天竜	●									●
	磐田北						●				
	磐田農業	●									
磐田西			●								
浜松江之島								●			
浜松東			●								
浜松大平台										●	
浜松工業			●								
浜松城北工業			●								
浜松商業			●								
浜松湖北	●	●	●								
市立	富士市立			●					●		
	静岡市立清水桜が丘			●							
私立	知徳			●		●	●				
	飛龍		●								
	清水国際			●							
	城南静岡			●							
	静岡女子			●		●	●				
	焼津									●	
	静清		●								
	藤枝順心					●		●			
	常葉学園菊川							●			
	浜松学芸							●			
浜松修学舎			●			●					
浜松啓陽			●								
合計		6	12	21	1	4	6	6	1	10	1

## 2 文化・芸術・スポーツに触れる機会の現状

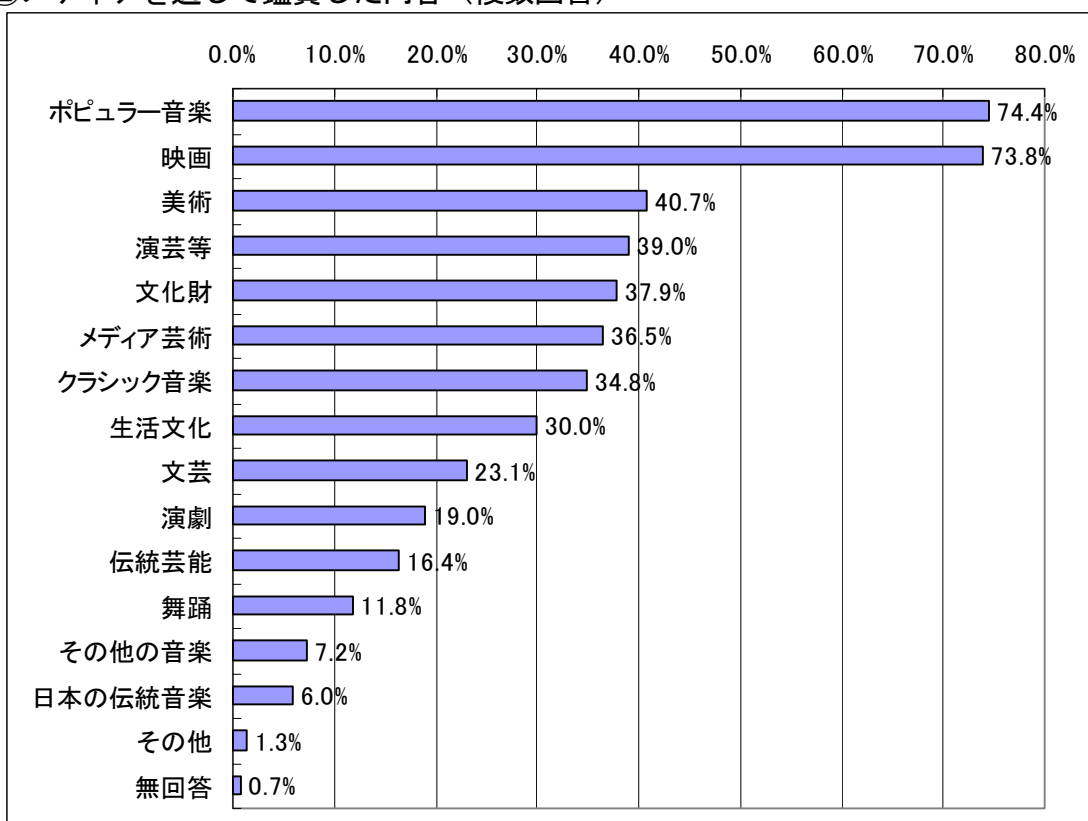
### 1 文化・芸術に触れる機会（県の状況）

（出典：県文化政策課「文化に関する意識調査（平成27年度）」）

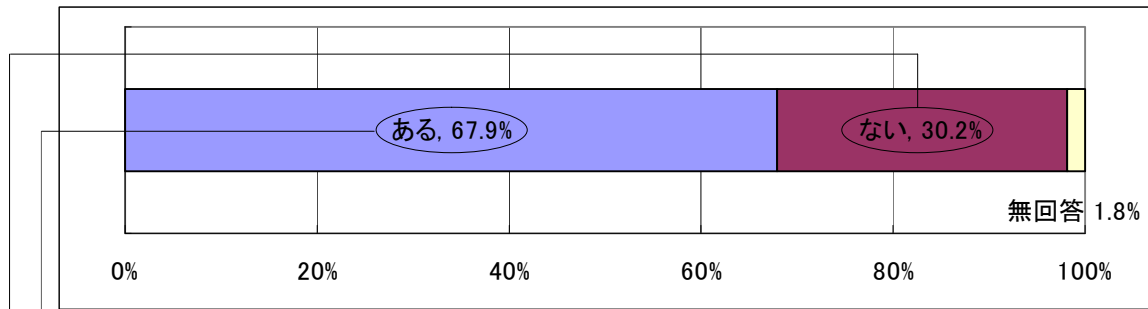
- (1) ①昨年1年間に、メディア（テレビ、インターネット、DVD、電子・紙媒体書籍等）を通して、文化・芸術を鑑賞したことがある人の割合



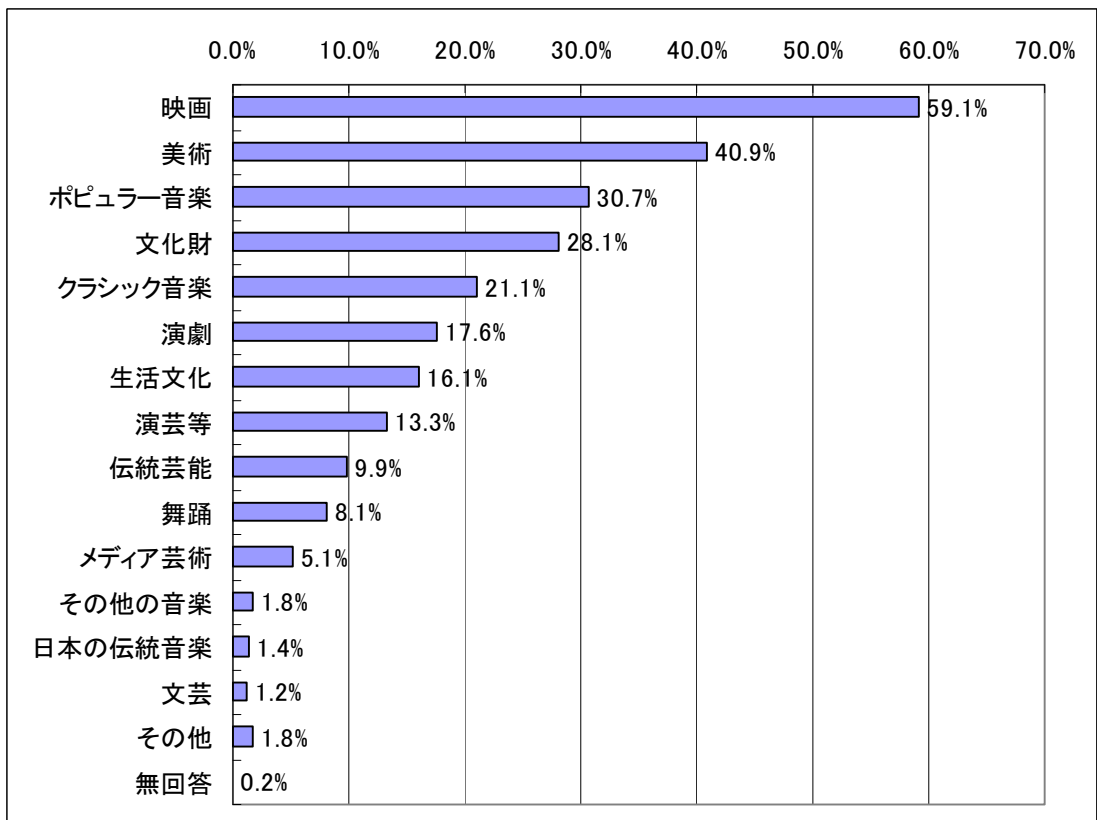
- (1) ②メディアを通して鑑賞した内容（複数回答）



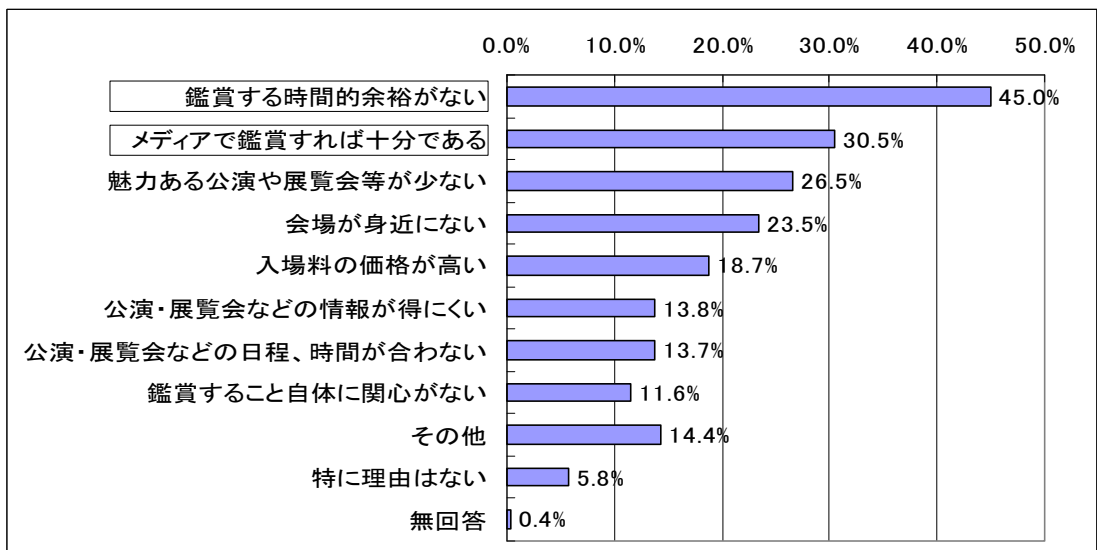
(2) ①昨年1年間に、ホールや劇場、映画館や美術館・博物館などの会場で、直接、文化・芸術を鑑賞したことがある人の割合



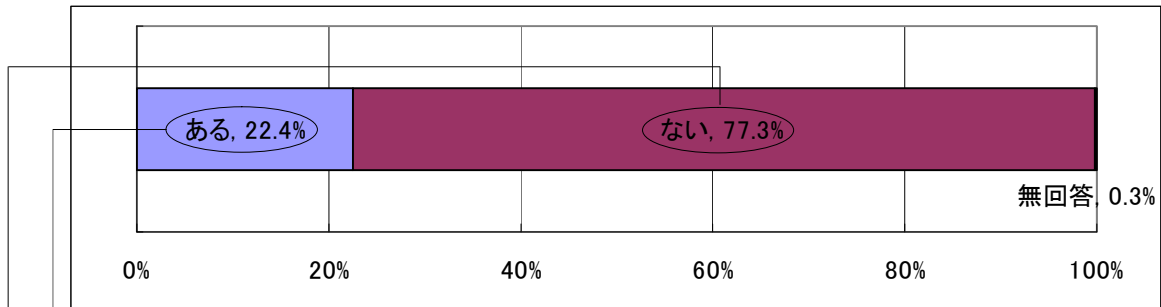
(2) ②直接鑑賞した内容（複数回答）



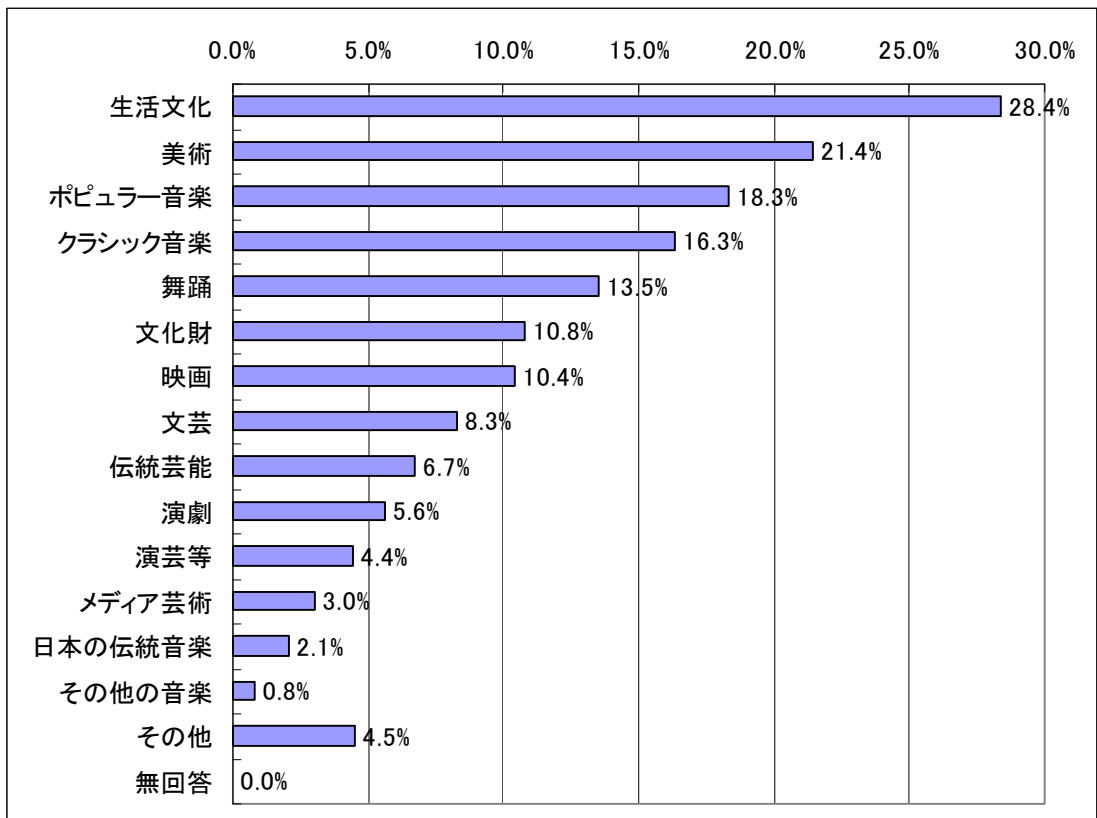
(2) ③昨年、鑑賞に出かけなかった理由



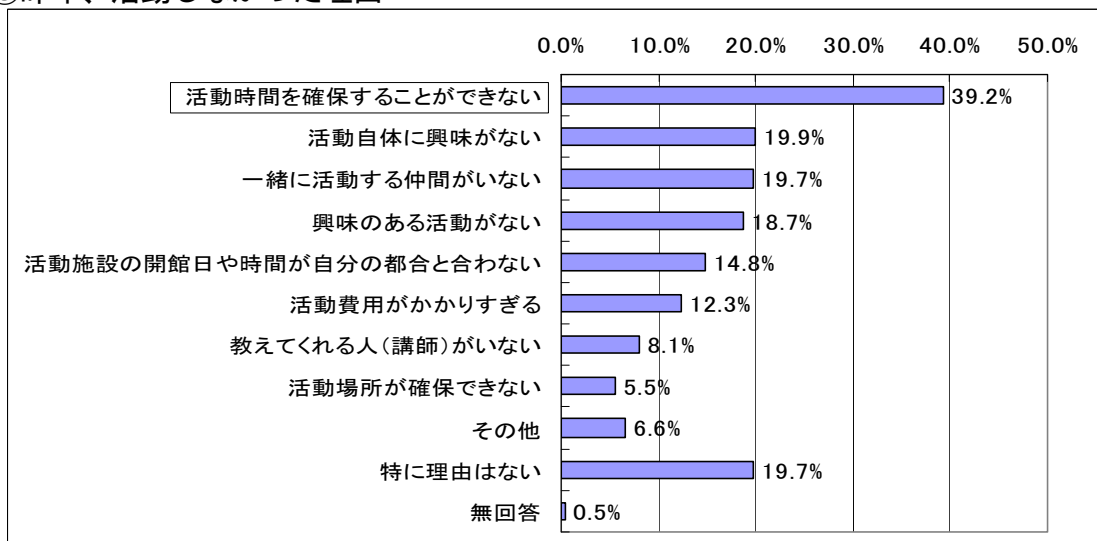
(3) ①昨年1年間に、文化・芸術に関することで、個人又はグループで、継続して活動したことがある人の割合



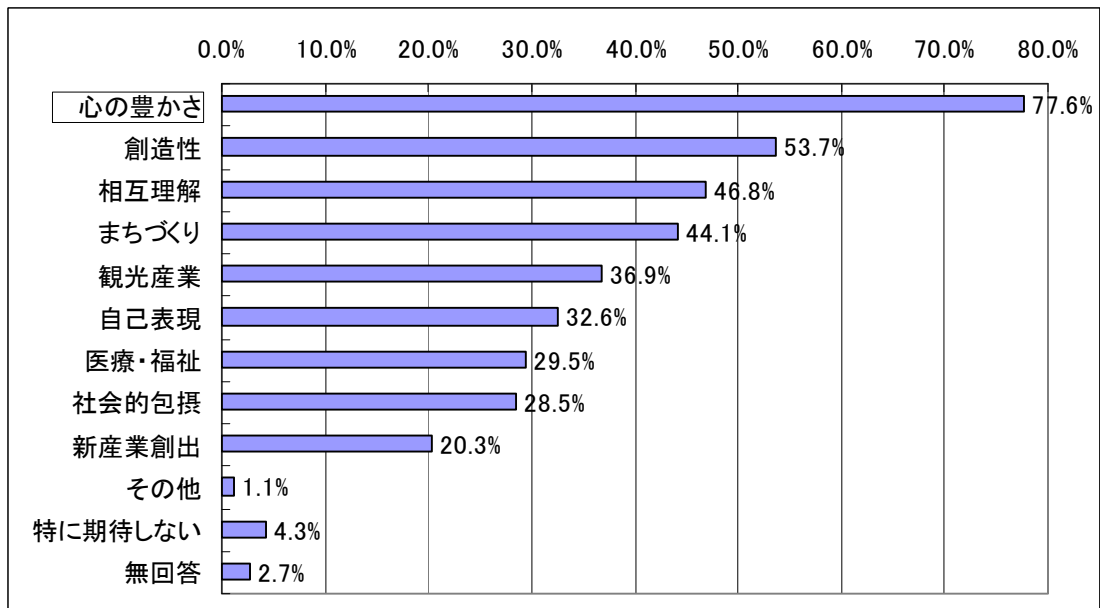
(3) ②継続して活動した内容（複数回答）



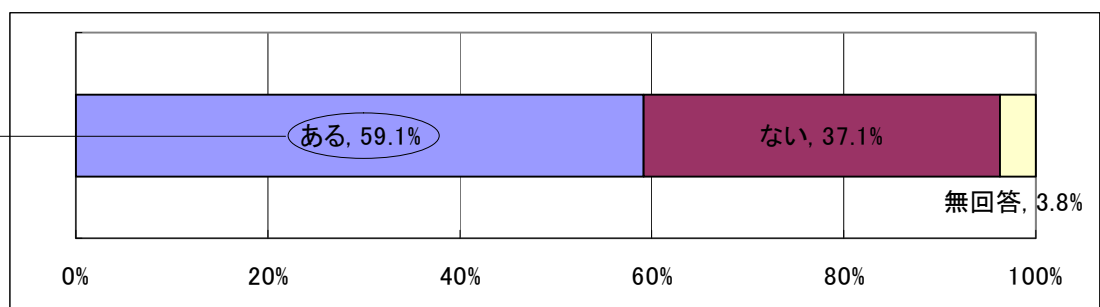
(3) ③昨年、活動しなかった理由



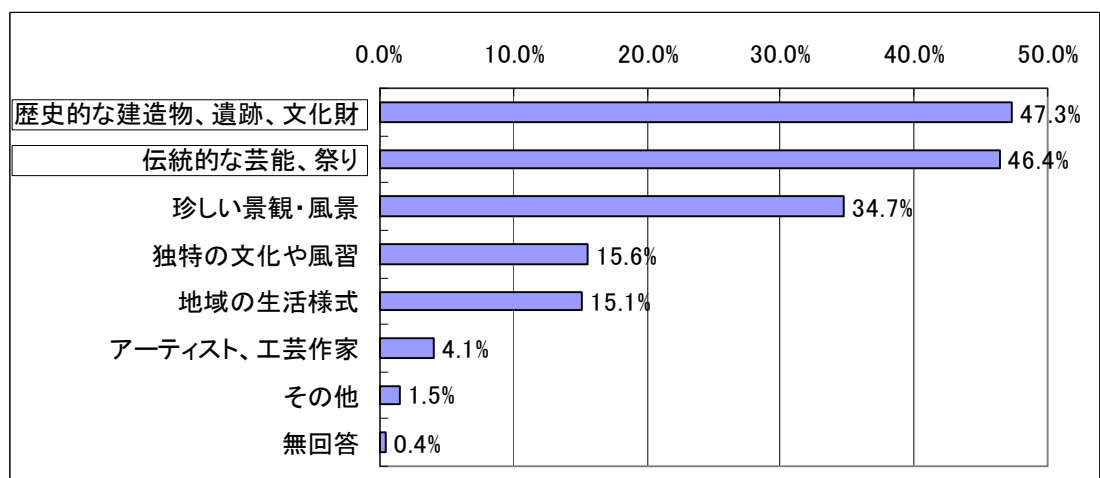
(4) 文化に期待するもの（複数回答）



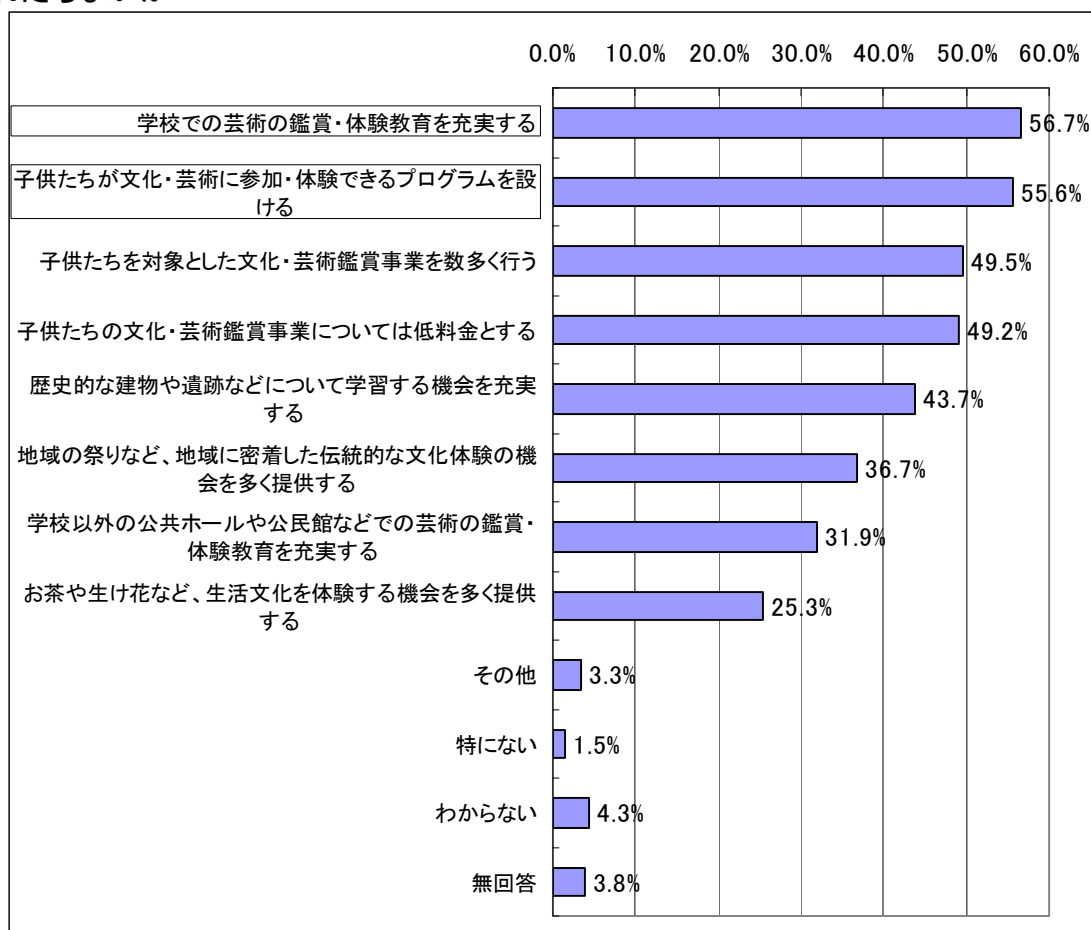
(5) ①あなたのお住まいの地域には、あなた自身が誇りに思う、よその地域に紹介したくなる文化資源（独特の文化活動、歴史的な文化遺産や祭・芸能、その地域ならではの景観や食文化など）があるか



(5) ②地域の誇りだと感じられる文化資源（複数回答）



(6) 子供たちが文化・芸術に親しむ機会を充実するためには、どのようなことに力を入れたらよいか

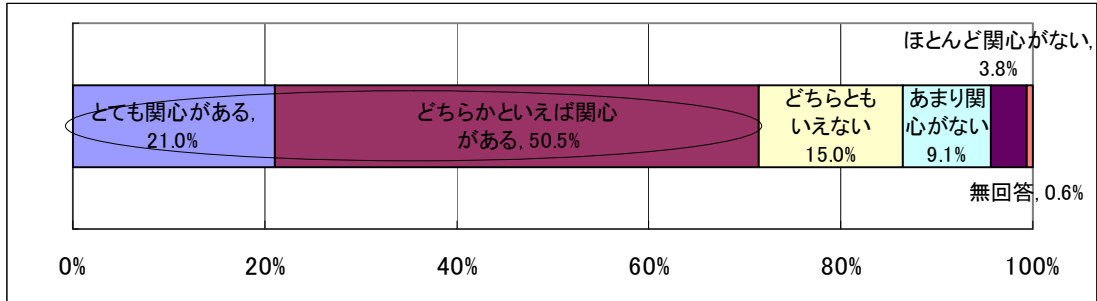




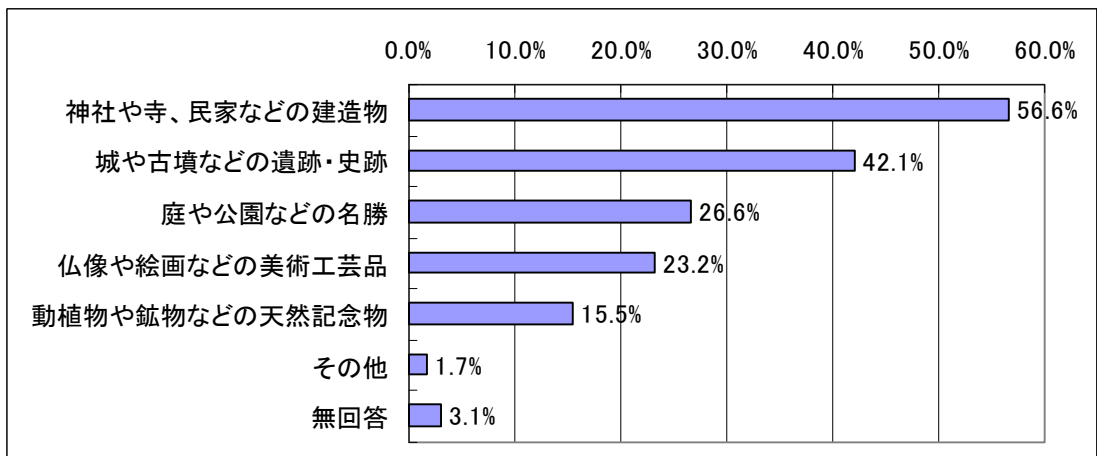
## 2 文化財への興味・関心（県の状況）

（出典：県教育政策課「県の教育施策に関する意識アンケート（平成28年度）」）

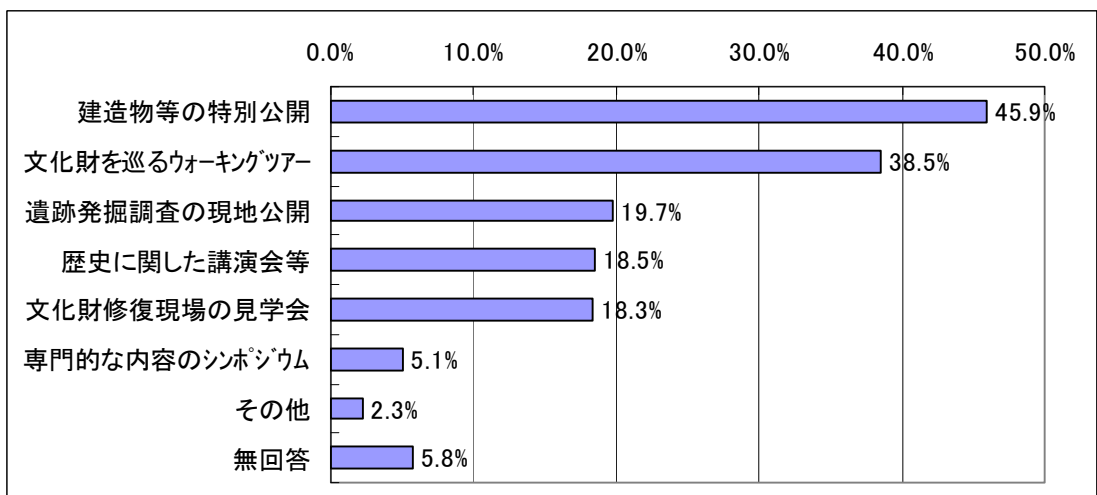
- (1) 遺跡や富士山等の名勝地、歴史のある神社仏閣、歴史的町並み、美術工芸品などの文化財への関心があるか



- (2) どんな種類の文化財に関心があるか（関心のある2つを回答）



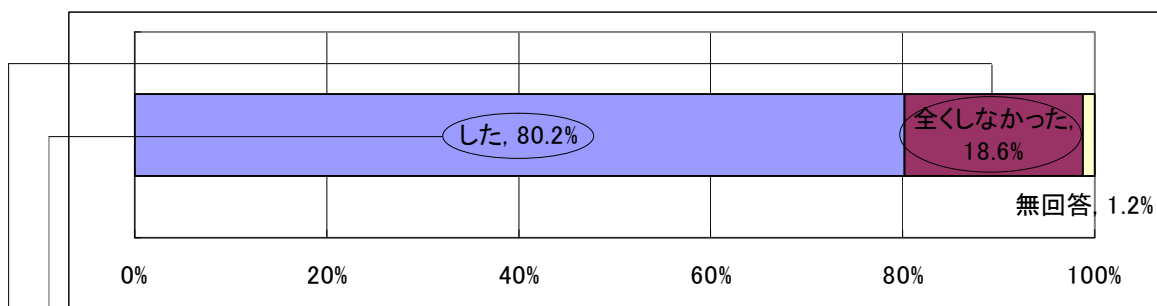
- (3) 文化財の公開事業のうち、どんな事業に参加してみたいか（希望する2つを回答）



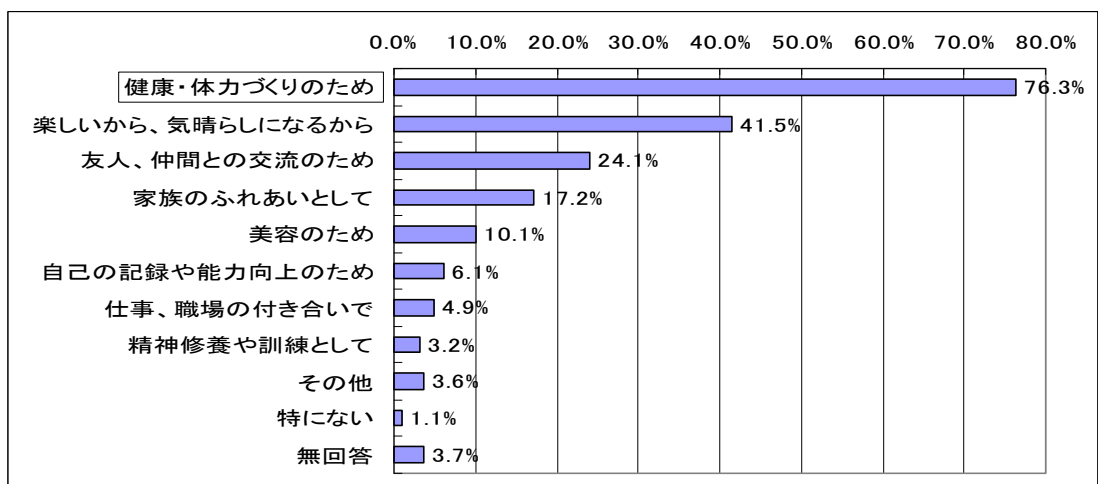
### 3 スポーツに触れる機会（県の状況）

（出典：県教育政策課「県の教育施策に関する意識アンケート（平成28年度）」）

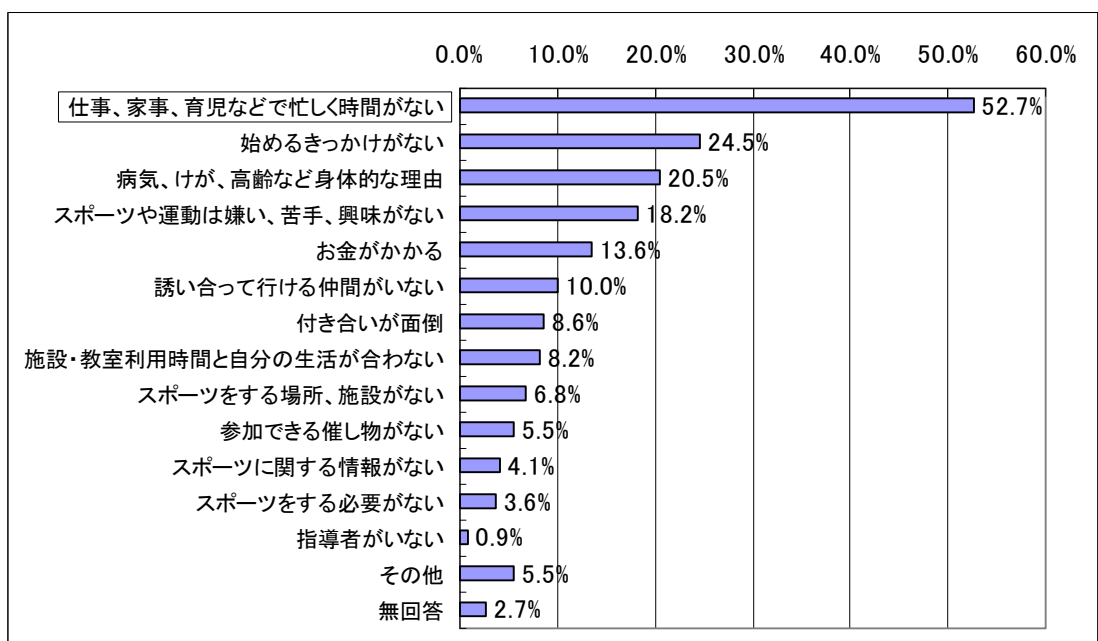
#### (1) ①昨年1年間にスポーツ（散歩や軽運動を含む）をしたことがある人の割合



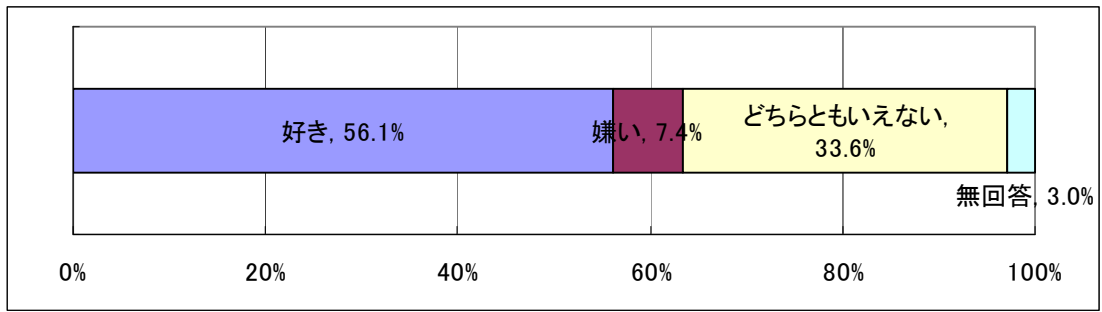
#### (1) ②スポーツ（散歩や軽運動を含む）をする理由（3つまで回答）



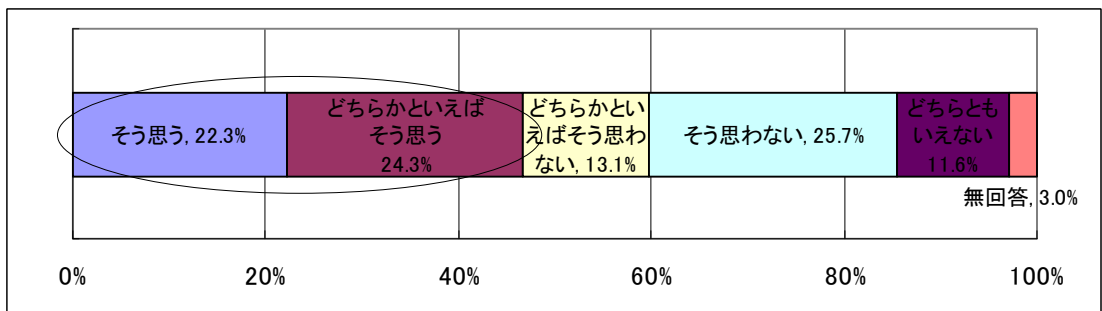
#### (1) ③昨年、スポーツ（散歩や軽運動を含む）を全くしなかった理由



(2) スポーツ観戦（テレビ・ラジオによる観戦等も含む）が好きな人の割合

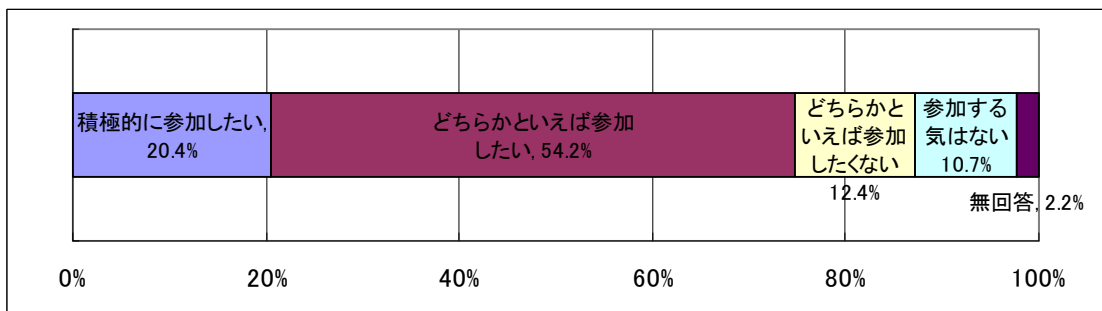


(3) 中学校や高校における体育の授業が、その後のあなた自身のスポーツの実施に影響を与えている（与えた）と思うか



(4) (小学生の子供がいる人に質問)

親子で参加できるスポーツ教室等があれば、参加するか

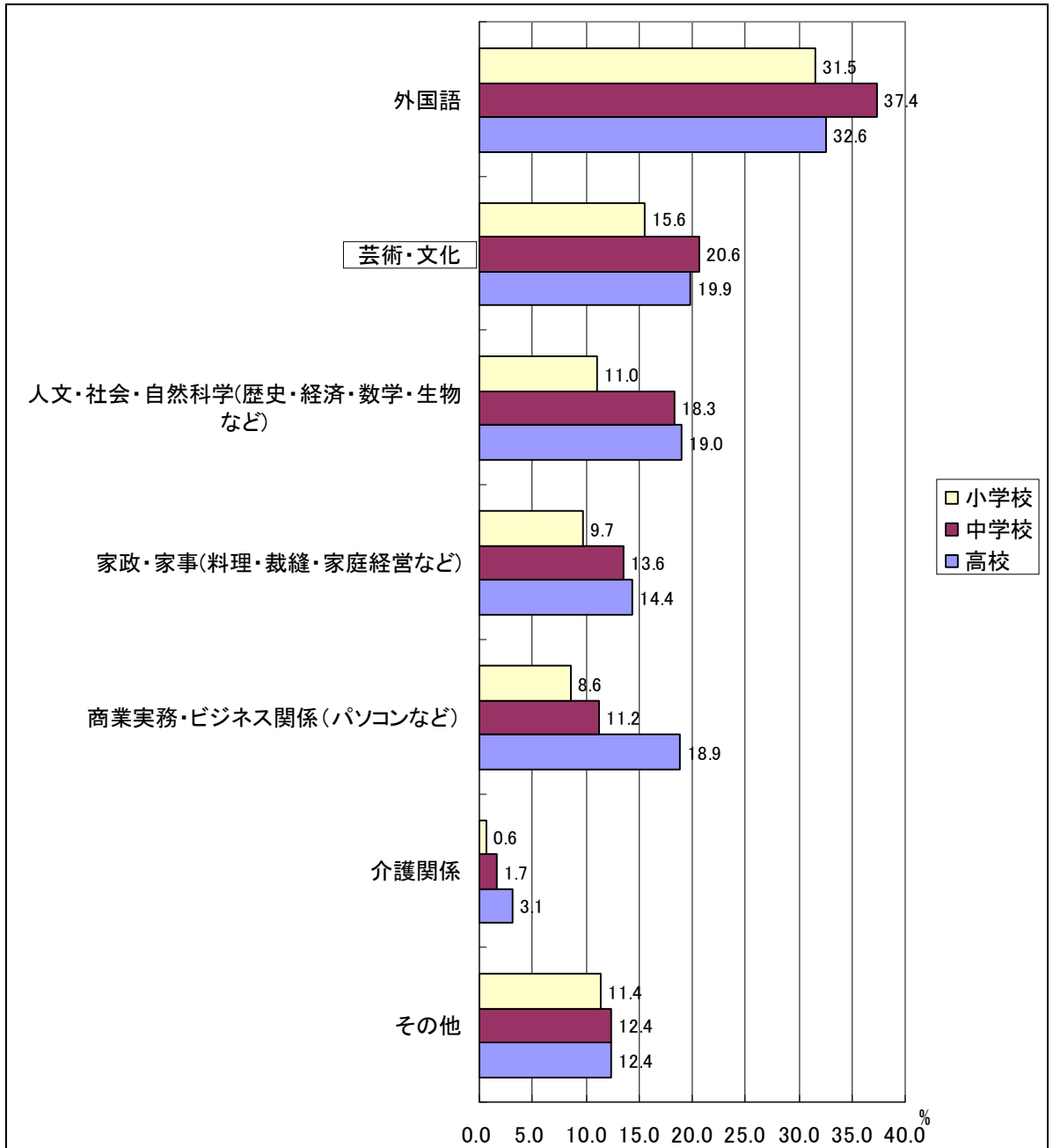


#### 4 子供たちが文化・芸術・スポーツに触れる機会（全国の状況）

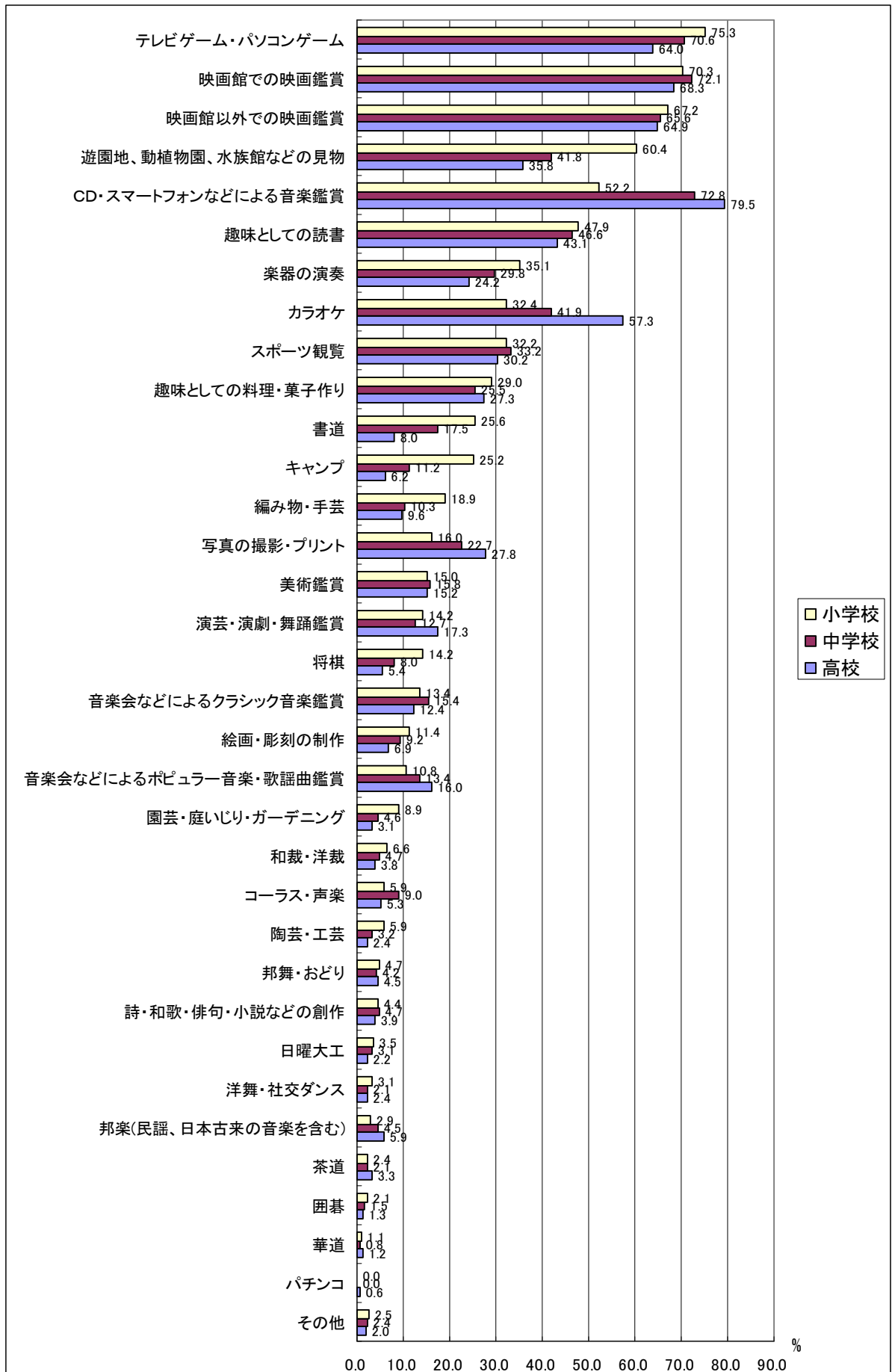
（出典：総務省「平成 28 年社会生活基本調査 ー生活行動に関する結果ー」）

##### (1) 学習・自己啓発・訓練の種類別行動者率（小学校（10 歳以上）、中学校、高校）

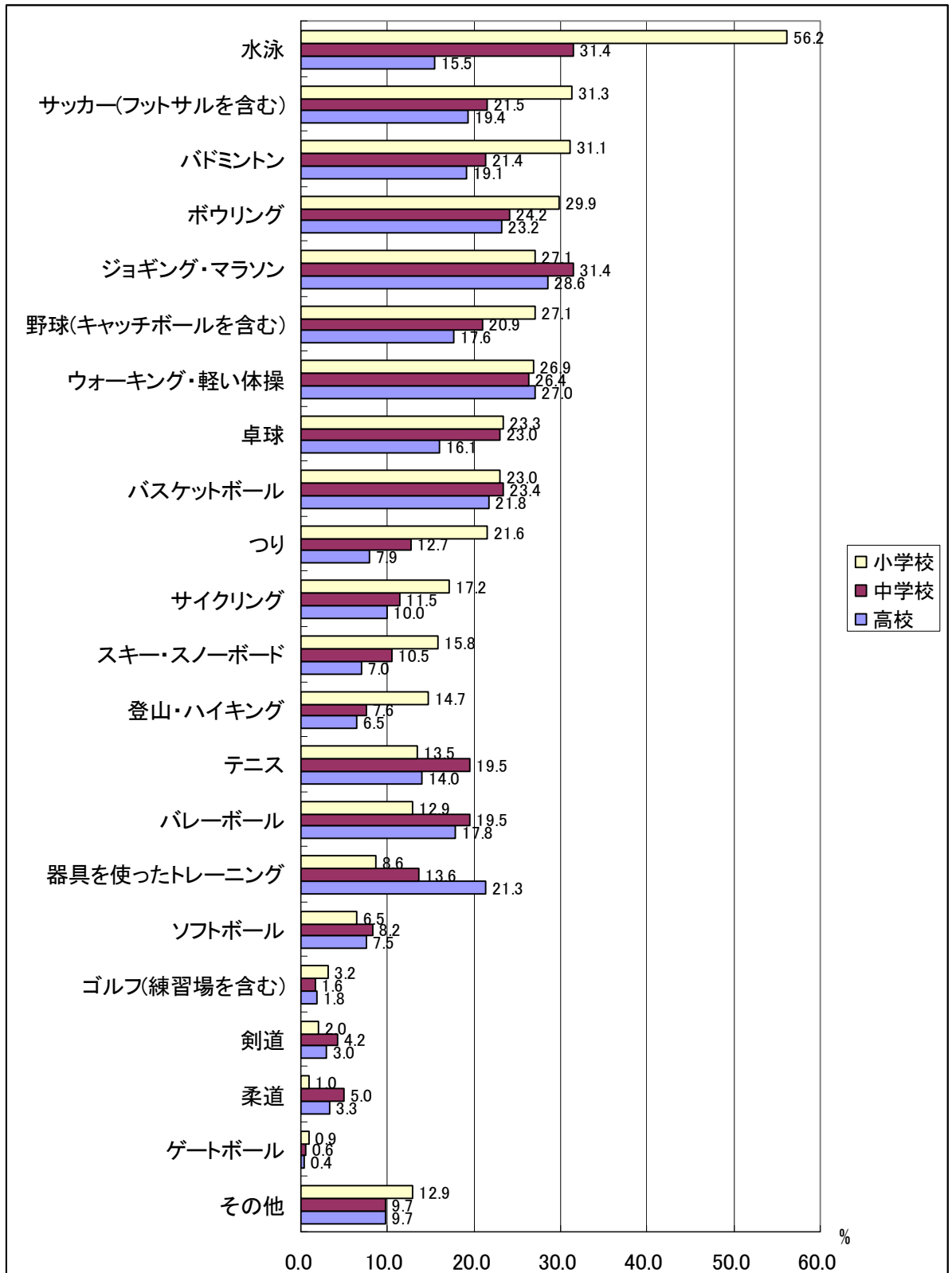
※行動者率…過去 1 年間（H27. 10. 20～H28. 10. 19）に該当する種類の活動を行った 10 歳以上の人数の 10 歳以上人口に占める割合（％）（以下同じ）



(2) 趣味・娯楽の種類別行動者率（小学校（10歳以上）、中学校、高校）



(3) スポーツの種類別行動者率(小学校(10歳以上)、中学校、高校)



## 5 子供たちが得意な教科（全国の状況）

（出典：（独）国立青少年教育振興機構

「青少年の体験活動等に関する実態調査（平成26年度）」

### ○得意な教科（複数回答）

小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校2年生	高等学校2年生
体育 62.2%	体育 59.9%	体育 54.5%	保健体育 37.7%	芸術(音楽・美術・工芸・書道) 25.3%
図画工作 59.8%	図画工作 54.0%	図画工作 47.7%	音楽 29.2%	国語 24.6%
理科 51.0%	理科 47.2%	理科 39.1%	社会 28.7%	保健体育 24.6%
音楽 41.9%	家庭 43.6%	家庭 38.1%	数学 28.2%	数学 23.5%
算数 40.2%	音楽 41.1%	算数 38.0%	外国語 27.5%	地理歴史 21.0%
国語 25.6%	算数 39.5%	音楽 36.8%	美術 25.2%	外国語 18.7%
社会 22.5%	外国語活動 31.7%	社会 33.8%	理科 24.7%	理科 14.2%
家庭 15.3%	社会 27.5%	国語 28.4%	国語 23.2%	家庭 12.0%
外国語活動 15.2%	国語 26.4%	外国語活動 27.2%	技術・家庭 20.2%	情報 7.5%
				その他(農業・工業・商業等) 7.1%
				公民 5.7%

### 3 県の取組事例

#### (1) 子供たちが文化・芸術に触れる機会の創出

##### 1 県の取組（教育委員会）

	項目	内容
1	文化・芸術に関する教育 【義務教育課】 【高校教育課】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校、中学校、高等学校では、音楽、美術、芸術等の教科により、表現及び鑑賞の活動を通して、子供たちの音楽や美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、豊かな情操を養う教育を行っている。</li> <li>・また、学校行事を通じて、音楽、美術等を鑑賞する機会を設け、子供たちが文化や芸術に親しむ活動を行っている。</li> <li>・中学校、高等学校では、部活動により、多様な活動の機会を設け、生徒が自主的、自発的に、文化に親しんでいる。</li> </ul> <p>→参考資料4 P26～33</p>
2	静岡県中学校部活動 推進事業 【義務教育課】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県内中学校の文化活動の健全な発展を図り、文化的資質を高める。</li> <li>※静岡県中学校総合文化祭【5専門部（吹奏楽・器楽、合唱、演劇・郷土芸能、美術・工芸、書写）】の開催、展示部門発表、ステージ部門発表</li> </ul>
3	静岡県高等学校部活動 推進事業 【高校教育課】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生の文化活動の健全な発展と資質の向上を目指すとともに、芸術文化活動の振興を図る。</li> <li>※「静岡県高等学校総合文化祭」及び「静岡県高等学校総合文化祭優秀校の発表会」の開催</li> <li>※全国高等学校総合文化祭への派遣</li> <li>※芸術（芸能）教室【歌舞伎】の開催</li> </ul>
4	「文化の匠」高校派遣事業 【高校教育課】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校の文化部活動に外部指導者（「文化の匠」）を派遣することにより、部活動の活性化を図り、本県の高等学校文化活動の充実に資する。</li> <li>※H28実績：76校、112人</li> </ul>

##### （静岡県埋蔵文化財センターの取組）

	項目	内容
1	体験授業及び出前授業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土器や石器、火起こしの体験等の授業</li> <li>※H28実績：26校</li> </ul>
2	フェスタ埋文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で参加できる体験学習を実施 ※H28実績：277人</li> </ul>



## 2 県の取組（知事部局）

	項目	内容
1	子どもたちの文化芸術鑑賞 推進事業 【文化政策課】	・豊かな心を育むとともに、文化芸術の素晴らしさを知ってもらうため、県内の中学生に学校行事として、グランシップや美術館等で音楽、絵画・彫刻等を鑑賞する機会を提供
2	音楽文化振興事業 【文化政策課】	・子供を無料招待する音楽公演及び子供向けワークショップ事業を実施する県内のプロオーケストラに対して助成
3	芸術文化鑑賞事業 【文化政策課】	・県民の豊かな感性の育成と芸術文化愛好の機運の醸成を図るために、優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供 ・県、市町又は市町教育委員会、(公財)日本青少年文化センターが主催者
4	ふじのくに芸術祭 【文化政策課】	・県民が自ら行う文化活動を支え、静岡県文化の向上発展を図ることを目的として、四季折々の特色ある事業により、広く県民に芸術作品の発表や鑑賞をする機会を提供する「ふじのくに芸術祭」を開催

### （静岡県立美術館の取組）

	項目	内容
1	鑑賞講座	・子供又は親子を対象に、鑑賞講座を実施
2	わくわくアトリエ	・親子で参加できる美術体験企画として彫刻や絵画等を取り上げ、様々な技法で共同制作を行うワークショップを実施
3	夏休み子ども ワークショップ	・夏休みの小学生を対象にしたワークショップを開催
4	美術館教室 (学校連携普及事業)	・来館児童、生徒を対象とした実技・鑑賞のプログラムや学芸員が交代で各学校に出向き美術講座等を実施する出張美術講座を開催

(ふじのくに地球環境史ミュージアムの取組)

	項目	内容
1	展示解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者とインタープリター（展示交流員）とが議論を深めていく地球家族会議を毎日開催</li> <li>・小中学生等の団体を積極的に受け入れ、研究員等スタッフによる展示解説を実施</li> </ul>
2	移動ミュージアム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の小中学校等を巡回し、標本の展示を行うミュージアムキャラバンやミニ博物館などのアウトリーチ活動を展開</li> </ul>
3	体験型講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型連休や夏休み、冬休み等の土日祝日を中心に、小学生から一般まで各世代に応じた体験型講座等を開催</li> </ul>

(静岡県富士山世界遺産センターの取組) ※平成 29 年 12 月 23 日開館予定

	項目	内容
1	普及・教育事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民等を対象とした「富士山世界遺産セミナー」を開催</li> <li>・センターの研究員等が講師となって県内各地で講義を行う「出前講座」を実施</li> </ul>

3 公益財団法人静岡県文化財団の取組

	項目	内容
1	子ども学生料金の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主企画事業の一部演目に、学生を対象とした、子ども学生料金を設定</li> </ul>
2	中高生芸術鑑賞支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども学生料金の演目を、学校や部活動単位で鑑賞する場合には、チケット料金を更に値引き</li> </ul>

#### 4 公益財団法人静岡県舞台芸術センターの取組

	項目	内容
1	中高校生舞台芸術鑑賞事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内中高生を対象に、平日に学校・学年単位で無料公演を実施</li> <li>・学校から劇場までのバス代を、中学校は全額補助、高校は半額補助（上限4万円）</li> </ul>
2	おはなし劇場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代の親子を対象とし、絵本の読み聞かせとは違い、俳優の声と音楽でつくる物語の世界を創作し、親子で演劇について理解を深めてもらう企画を県内各地で実施</li> </ul>
3	戯曲風教材の開発・活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県高校教育課及び県総合教育センターと協働して、戯曲風の教材を開発し、国語の授業等で活用</li> </ul>

#### 【参考】特定非営利活動法人キッズアートプロジェクトしずおかの取組

	項目	内容
1	Kids Art Project Shizuoka 「しずおか ミュージアム パスポート」発行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミュージアムパスポートを県内小学生全員に配布</li> <li>・小学生がパスポートを持参すると、参加37館の展覧会等を無料で鑑賞</li> <li>・各館オリジナルのスタンプをパスポートに押印した数に応じて、オリジナル記念品を進呈</li> </ul>

### 3 県の取組事例

#### (2) 子供たちがスポーツに触れる機会の創出

#### 1 県の取組（教育委員会）

	項目	内容
1	スポーツに関する教育 <b>【義務教育課】</b> <b>【高校教育課】</b> <b>【健康体育課】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校、中学校、高等学校では、体育（保健体育）の教科により、心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てるとともに、健康の保持増進と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる教育を行っている。</li> <li>・また、学校行事を通じて、子供たちがスポーツに親しむ活動を行っている。</li> <li>・中学校、高等学校では、部活動により、多様な活動の機会を設け、生徒が自主的、自発的に、スポーツに親しんでいる。</li> </ul> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">→参考資料 4 P26～33</p>
2	「体力アップコンテストしずおか」の実施 <b>【健康体育課】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力の向上を図るとともに、運動する習慣や好ましい人間関係を育むため、運動習慣の形成期に当たる小学生を対象に、「体力アップコンテストしずおか」を実施し、優れた成果を上げた学級・学校を表彰する。</li> </ul>
3	しずおか型部活動の推進 <b>【健康体育課】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動の一層の推進を図るため、指導者の資質向上のための研修会等を実施する。</li> <li>・地域のスポーツ指導者や大学生のボランティア等の学校への派遣を継続するとともに、効果的・効率的な部活動の指導体制の構築及び指導方法についての実践研究を行う。</li> </ul>
4	全国高校総体開催に向けた準備 <b>【健康体育課】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年に本県を含めた東海ブロックで開催する全国高校総体の開催に向けた準備を行うため、開催実行委員会や高校生活動推進委員会の設置、競技役員養成等を行う。</li> </ul>
5	スポーツ人材バンクの管理運営 <b>【健康体育課】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ人材バンクを管理運営することにより、地域人材を活用して、部活動や社会教育活動の充実を図る。                （参考資料 P21）</li> </ul>
6	地域連携によるスポーツ活動の支援 <b>【健康体育課】</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化や生徒のニーズの多様化により、学校に希望する部活動がない等の課題に対応するため、新しい形のスポーツクラブにより、地域等と連携を図り、生徒のスポーツ活動を支援する。                （参考資料 P22）</li> </ul>

## 2 県の取組（知事部局）

	項目	内容
1	しずおかスポーツフェスティバル 【スポーツ振興課】	・県内に在住・在勤・在学されているジュニアからシニアまで、幅広い方々が参加可能なスポーツの祭典を県内各地で開催し、生涯スポーツの振興を図る。
2	県民スポーツ・レクリエーション祭 【スポーツ振興課】	・県内各地でニュースポーツの種目別大会を開催し、広く県民にスポーツ・レクリエーション活動を実践する場を提供
3	ニュースポーツふれあいフェスタ 【スポーツ振興課】	・幼児から高齢者まで、誰もがニュースポーツを体験できる機会を設け、広く県民にニュースポーツに触れる機会を提供
4	生涯スポーツ指導者派遣事業 【スポーツ振興課】	・乳幼児期からの取り組みを指導できる指導者を各市町に派遣し、県民の健康・体力づくりを支援し、生涯にわたってスポーツに親しむための資質を育む機会を創出 ・ファミリー・チャレンジ・プログラム（4～6歳の幼児を対象とした親子運動遊びのプログラム）及びふじのくにファミリー・プレイ・プログラム（0～3歳児までを対象にした親子運動遊びのプログラム）を作成し、保育園・幼稚園等でシートを配布するとともに、研修会等を開催
5	スポーツ少年団事業 【スポーツ振興課】	・地域を基盤とした学校教育活動外の青少年のスポーツ活動である「スポーツ少年団」の取組を促進するために、県内のスポーツ少年団の交流事業等を開催する（公財）静岡県体育協会に補助金を交付
6	体育関係団体助成 【スポーツ振興課】	・県の体育活動の振興を図るため、各種の競技大会の開催や指導者の講習会、研修会等を開催する団体等に助成
7	スポーツ施設の管理運営 【スポーツ振興課】	・効果的なスポーツ施設の管理運営を行うため、県立水泳場、県富士水泳場、県武道館について、指定管理者制度による管理運営を行う。
8	ふじのくにスポーツ推進月間 【スポーツ振興課】	・毎年10月を「ふじのくにスポーツ推進月間」と定め、スポーツに親しむ月として啓発し、県民がスポーツに親しむ機運を高める。

# スポーツ人材活用推進事業（人材バンク）

（健康体育課）

## 1 要旨

指導者不足への対応や専門的な指導の希望などのニーズに応え、地域の人材を活用できることを目的に、スポーツ人材バンクを構築した。

## 2 概要

### （1）システムの概要

**ア 登録する人材** 指導者：専門的競技指導  
サポーター：トレーナー、ドクター

### イ 登録認定要件

運動部活動バンク	スポーツサポーターバンク
・ 県体協、県教委、競技団体等が推薦した者 ・ 日本体育協会等の公認指導者 ・ 教員免許保有者 等	・ 県体協、スポーツドクター協議会等が推薦した者 ・ 医師免許等保有者 等

（登録後）研修を実施

※ 認定要件を充たし登録された指導者には認定証が発行される。

**ウ マッチング** コーディネーターを配置し、紹介依頼者と指導者をマッチングする

**エ 事務局** 静岡県体育協会（業務委託）

**オ 運用開始** ホームページ公開：4月5日

### （2）登録者確保の取組

- ・ 人材バンクホームページ
- ・ 市町体育協会や競技団体などへの広報

### <登録状況>

○認定指導者登録者数（H29.9.1現在）

スポーツ指導者	156人(19競技)
トレーナー等	32人
合計	188人

## 地域スポーツクラブ（磐田スポーツ部活）

（健康体育課）

### 1 要旨

学校に希望する運動部活動がない、専門的な指導が十分に受けられない生徒のスポーツ活動を支援するため、県がモデル事業として、磐田市に地域スポーツクラブの設置を委託。

磐田市は、ヤマハ発動機や静岡産業大学、市体育協会などと連携し、地域スポーツクラブの運営を行い、県は磐田市と協力してモデル事業の検証を行う。

### 2 事業概要

#### （1）地域スポーツクラブの内容（磐田市モデル事業）

項目	内容
常設のスポーツチーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校に希望する部活動がない生徒に対し、その種目のクラブを設置（ラグビー、陸上競技を設置）</li> <li>学校に設置されている部活動が人数不足で大会に参加できない場合に、合同チームを設置し、大会出場</li> </ul>
スポーツ塾(トレセン)	<ul style="list-style-type: none"> <li>一層の技術指導等を希望する生徒に対し、学校の運動部活動に加えて、定期的なトレーニング機会を確保し、競技力向上が可能な場を提供</li> </ul>
スポーツ体験教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくり等のためにスポーツへの参加を希望する生徒に対し、学校の部活動の他に、スポーツ教室等を開催し、スポーツに触れる場を提供</li> </ul>

### 3 取組状況

（1）事務局：磐田市スポーツ戦略室内に設置 事務局員 3名（総括責任者 1人、局員 2人）

（2）予算額：（平成28年度）15,000千円・（平成29年度）12,000千円

（3）実施設置種目

（常設のスポーツチーム：部活）

種目	部員数	練習日	指導者	練習会場
ラグビー	20人 (他30人)	週4日	ヤマハ発動機ラグビー部OB、 スクールコーチ 等	ヤマハ発動機グラウンド、 磐田市陸上競技場 等
陸上	30人	週4～5日	元企業陸上部監督、市陸上競技協会、 静産大陸上部 等	磐田市陸上競技場 等

※ ラグビー部員数の他は、ヤマハラグビースクール生

（スポーツ塾）・（スポーツ体験教室）【平成28年度実績】 ※平成29年度は計画中

種目	参加者	実施日	指導者	会場
卓球	671人	月1回	卓球関係企業契約コーチ、 磐田信用金庫卓球部、MIN卓球部、市役所卓球部 等	磐田市総合体育館、 アミューズ豊田 等
陸上	48人	12月1回	株式会社セレスポ陸上部、静岡産業大学陸上部選手	磐田市総合体育館
トランポリン	33人	夏休み2回	五輪日本代表コーチ、静産大トランポリン部監督選手	静岡産業大学体育館

### 3 県の取組事例

#### (3) 次代を担う人材の育成

#### 1 文化・芸術関係

##### ○県の取組

	項目	内容
1	ふじのくに子ども芸術大学 体験・創造講座 【文化政策課】	・第一線で活躍するアーティスト等との交流を通じ、優れた文化芸術に出会い身近に親しむ機会を提供するため、県内の小中学生を対象とした個人参加の「体験・創造講座」を実施
2	日本の次世代リーダー育成 研修事業 【高校教育課】	・日本や世界を代表する学者や経済人を講師に招き、ディスカッションを積み重ねて、リーダーとして必要な多面的な思考力や分析力などを養う「日本の次世代リーダー養成塾」に参画 ・10人の高校生を派遣することで、本県発展の中核的存在となる人材を育成

##### ○公益財団法人静岡県舞台芸術センターの取組

	項目	内容
1	SPAC シアタースクール 「親と子の演劇教室」	・小学校6年生～高校2年生までの児童・生徒とその親を対象にして、夏休みの演劇教室を開催し、稽古及び発表会を実施
2	スパカンファン公演	・オーディションにより選考する県内の中高生と、フランスを拠点に活動を展開する振付家メルラン・ニヤカム氏が舞台作品を創造
3	高校演劇ワークショップ	・県内高校演劇部の生徒が、スタッフや俳優の指導により演技、演出、スタッフワークを学ぶ
4	異才・天才・奇才 SPAC こども大会	・子供たちの感性あふれる表現力を育てるとともに次世代の舞台芸術の担い手を育て応援するために、県内の小学生が歌唱、舞踊、演奏、その他様々な身体芸を披露し、才能を発揮する場として開催



## 2 スポーツ関係

### ○県の取組

	項目	内容
1	国体強化事業 【スポーツ振興課】	・国体及び国体ブロック予選を勝ち抜くため、国体及び国体ブロック予選に出場する選手を選抜し、強化合宿、県外遠征等を実施
2	ジュニア育成・強化事業 【スポーツ振興課】	・競技団体が選抜した小中高校生選手を対象にした、育成・強化に関する経費を助成
3	トップアスリート 強化事業 【スポーツ振興課】	・JOC強化指定を受けた本県選手又は国際大会、全国大会での活躍が見込まれる本県選手のうち、競技団体から推薦された国体候補選手を対象にした、合宿・遠征、外部指導者の招へい等の経費について競技団体に対して助成
4	指導者スキルアップ 促進事業 【スポーツ振興課】	・本県の競技力を高いレベルで維持・向上させていくため、指導者が上級コーチ等の資格取得講習会に参加するために必要な経費を助成
5	スポーツ医・科学 活用事業 【スポーツ振興課】	・国体の出場候補選手の競技力向上を目的として、メディカルチェック及び体力・運動能力等の科学的測定を実施し、スポーツドクター等により、測定結果に基づいた適切な健康管理及びトレーニング方法の指導等を行う。
6	ハイテクマシン 保守点検事業 【スポーツ振興課】	・ハイテクマシンによる新トレーニングを導入し、競技力向上を図るために、エコパ等に配置している最先端のトレーニングマシンの保守点検を実施するとともに、マシンによるトレーニングに必要な指導者を養成
7	静岡県ゴールデンサッカー アカデミー開催事業 【スポーツ振興課】	・選手・指導者の資質向上と、サッカーを通じた人づくり、国際交流や異文化理解の促進を目的に、海外からU-15 チームを招聘し大会を開催するとともに、指導者交流研修会等を実施
8	国民体育大会等派遣事業 【スポーツ振興課】	・国民体育大会及び国民体育大会地区ブロック大会に出場する選手、監督等の派遣に要する経費の一部を県が負担

	項目	内容
9	全国規模スポーツ大会 開催事業費助成 【スポーツ振興課】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 輪番等により県内で開催される国際規模及び全国規模のスポーツ大会等を開催する団体に対し、補助金を交付</li> </ul>
10	ジュニアアスリート 発掘・育成事業 【スポーツ振興課】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ジュニア期における選手育成体制が未構築の競技種目（マイナー競技）について、能力の高いジュニアを発掘し、アスリートへ育成</li> <li>・ ジュニア世代に対する質の高い指導を行うため、指導者を養成</li> </ul>
11	2020 東京オリンピック 候補選手支援事業 【スポーツ振興課】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2020 東京オリンピック出場を目指す選手を指定し、強化育成のための遠征・合宿に要する費用等を補助</li> </ul>
12	トップアスリート等 派遣事業 【スポーツ振興課】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ トップアスリートやスポーツ分野の専門家を中学校の部活動に派遣し、生徒や顧問教師がトップアスリートから直接指導を受けられる機会を設けることで、今後活躍が期待される本県中学生の育成・強化を行うとともに、部活動の活性化を図る。</li> </ul>

## 4 学校における文化・芸術・スポーツに関する教育の取組

### 1 文化・芸術・スポーツに関する教育の実施状況

#### (1) 教科

- ・小学校、中学校、高等学校では、音楽、美術、芸術等の教科により、表現及び鑑賞の活動を通して、子供たちの音楽や美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、豊かな情操を養う教育を行っている。
- ・また、体育（保健体育）の教科では、心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てるとともに、健康の保持増進と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる教育を行っている。

#### (2) 特別活動

- ・小学校、中学校、高等学校では、学校行事やホームルーム活動を通じて、音楽、美術、スポーツ等を鑑賞する機会を設け、子供たちが文化やスポーツ等に親しむ活動を行っている。

#### (3) 部活動

- ・中学校、高等学校では、部活動により、多様な活動の機会を設け、生徒が自主的、自発的に、文化やスポーツ等に親しんでいる。

### 2 教科の具体的な事例

#### (1) 県立高等学校中等部における取組

	学校名	特徴的な取組
1	清水南	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別の教育課程を編成し、1～3年生に新教科「表現」を新設。</li> <li>・身体表現、言語表現、音楽表現、造形表現を組み合わせた総合表現活動を通し、自分自身の思い、考え、個性等を伸び伸びと自由に表現できる生徒の育成と、他者との豊かなコミュニケーション活動に取り組む。</li> </ul> ※オペラ・ミュージカル的な取組

#### (2) 県立高等学校における取組

	学校名	特徴的な取組	主な実績
1	松崎 普通科 美術コース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな人間形成を図り、地域に根付いた芸術文化の継承を担う人材を育成</li> <li>・連携型中高一貫教育の一環として、中高合同美術教室の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県高等学校総合文化祭 高文連会長賞</li> <li>・高校生マンガ・イラストグランプリ コミックイラスト部門グランプリ</li> </ul>

	学校名	特徴的な取組	主な実績
2	伊東・城ヶ崎分校 普通科 アートコース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術分野の産業への就業を見据え、クリエイターとして必要な基礎とコンピュータグラフィック等の技術を学べるカリキュラムを充実</li> <li>・美術室にパソコン、液晶タブレット等を常備し、作品制作に積極的に活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国高等学校漫画選手権優勝</li> <li>・全国高等学校デザイン選手権優勝（文部科学大臣賞）</li> <li>・全国高等学校総合文化祭 県教育長賞</li> <li>・版画甲子園優勝（文部科学大臣賞）</li> </ul>
3	沼津西 芸術科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育関係及び地域での芸術活動において活躍できる人材を育成するため、演奏家、作家、篆刻作家等を招いての公開レッスン、集中講義を実施</li> <li>・地元 J A との協働事業、小中学校での書写指導、合唱指導などの地域貢献活動を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 44、45 回サンデー毎日学生書道コンクール 文部科学大臣賞</li> <li>・全国高等学校総合文化祭 美術・工芸部門 県代表 書道部門 県代表</li> <li>・J A なんすん「プチヴェール」のぼり旗デザインの作成</li> </ul>
4	富士宮東 普通科 芸術類型	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術系の大学や専門学校への進学を目指し、合宿研修会等の芸術コースの独自の行事、カリキュラムを実施</li> <li>・地元 J A とのコラボによる商品パッケージ制作など、地域との連携を積極的に実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国高等学校総合体育大会 総合ポスター部門 最優秀賞</li> <li>・全国高等学校総合文化祭 器楽・管弦楽部門 県代表</li> <li>・全国高等学校総合文化祭 美術・工芸部門 県代表</li> <li>・全国黒板アート甲子園 最優秀賞</li> </ul>
5	清水南 芸術科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術科を有する全国唯一の公立中高一貫校であり、芸術系大学への進学に対応した専門教育の充実</li> <li>・シンガポールの中高一貫の公立芸術専門学校（SOTA）の生徒とのワークショップの実施</li> <li>・管弦楽部では、中学生、高校生によるフルオーケストラを編成し、6年間を通じた音楽教育を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国高等学校総合文化祭 器楽・管弦楽部門 県代表 美術部門 県代表</li> <li>・ふじのくに芸術祭美術展 芸術祭賞 県知事賞</li> <li>・静岡県高等学校総合文化祭 ポスターコンクール 最優秀賞、優秀賞</li> </ul>
6	浜松江之島 芸術科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術系の大学、専門学校への進学、就職を目指し、専門的職業の実際や新たな産業の現場を体験するインターンシップを実施</li> <li>・上野学園音楽大学での集中講義を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本管楽合奏コンテスト 全国大会出場</li> <li>・全国高等学校総合文化祭出場 美術・工芸部門県代表</li> <li>・県高等学校美術・工芸展 優秀賞、優良賞</li> </ul>

### (3) 私立中学校における文化・芸術教育の取組

	学校名	特徴的な取組	主な実績
1	静岡県西遠女子学園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科の教科指導の一環として作文力向上とともに環境など社会問題に目を向ける姿勢を育成する取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ぼくたちの地球を守ろう」小中学生作文コンクール (NPO法人地球こどもクラブ主催) 内閣総理大臣賞、環境大臣賞</li> </ul>
2	静岡サレジオ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キリスト教カトリックの精神をベースにした全人教育</li> <li>・小中高12ヶ年を4-4-4で区切る弾力的な教育システムの運用</li> <li>・上智大学をはじめとした高等教育機関との教育提携及び連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第66回全国小・中学校作文コンクール 読売新聞社賞</li> <li>・小さな親切作文コンクール 全国表彰入選</li> </ul>

### (4) 私立高等学校における文化・芸術教育の取組

	学校名	特徴的な取組	主な実績
1	不二聖心女子学院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平和な社会を築くことに貢献できる女性の育成を目指し、共生の精神に根ざしたJPICの視点 (Justice:正義、Peace:平和、Integrity of Creation) を大切に教育を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第55回全国高等学校生徒英作文コンテスト (全国英語教育研究団体連合会主催 H28. 11. 20) 1年の部優良賞</li> </ul>
2	藤枝順心美術造形デザイン科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術系大学、専門学校への進学を目指し、絵画・デザイン・PC造形などを幅広く専門的に学べるカリキュラムを実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県高等学校総合文化祭 美術工芸部門特選</li> <li>・平成28年ふじのくに静岡県芸術祭奨励賞</li> <li>・全国地域安全ポスター優秀賞</li> <li>・第一回全日本高校生デザイングランプリ最優秀賞</li> </ul>
3	浜松開誠館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「7つの習慣J」をはじめとする徳育プログラムで心を育て、感じる心を培い、「ASASAKU(朝作文)」で表現力向上を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H28PHP 大賞 中学高校生部門審査員特別賞、優秀賞</li> <li>・ベネッセ主催第9回高校生環境小論文最優秀賞</li> </ul>

### 3 特別活動の具体的な事例

事例																			
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の学校行事として、グランシップや美術館等で音楽、絵画・彫刻等を鑑賞（県の「子どもたちの文化芸術鑑賞推進事業」を活用）</li> <li>・平成28年度は、グランシップでの音楽鑑賞とあわせて、ふじのくに地球環境史ミュージアムを鑑賞し、19校、2,523人が参加（一部、音楽鑑賞のみの学校あり）</li> </ul>																		
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校、高校の学校行事として、SPACの舞台を鑑賞（SPACの「中高校生舞台芸術鑑賞事業」を活用）</li> <li>・平成28年度の参加状況</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>演目</th> <th>学校数</th> <th>鑑賞者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東海道四谷怪談</td> <td>16</td> <td>2,039人</td> </tr> <tr> <td>高き彼物</td> <td>17</td> <td>2,310人</td> </tr> <tr> <td>サーカス物語</td> <td>18</td> <td>2,898人</td> </tr> <tr> <td>冬物語</td> <td>22</td> <td>3,758人</td> </tr> <tr> <td>真夏の夜の夢</td> <td>15</td> <td>3,055人</td> </tr> </tbody> </table>	演目	学校数	鑑賞者数	東海道四谷怪談	16	2,039人	高き彼物	17	2,310人	サーカス物語	18	2,898人	冬物語	22	3,758人	真夏の夜の夢	15	3,055人
演目	学校数	鑑賞者数																	
東海道四谷怪談	16	2,039人																	
高き彼物	17	2,310人																	
サーカス物語	18	2,898人																	
冬物語	22	3,758人																	
真夏の夜の夢	15	3,055人																	

### 4 部活動の状況

#### (1) 中学校の運動部 部活動数・部員数の推移

年度	男子 部活動数	男子 部員数	女子 部活動数	女子 部員数	計 部活動数	計 部員数
H25	1,687	44,330	1,016	31,386	2,703	75,716
H26	1,736	43,458	1,028	31,128	2,764	74,586
H27	1,708	42,908	1,022	30,802	2,730	73,710
H28	1,669	42,087	1,005	30,265	2,674	72,352

出典：静岡県中学校体育連盟「実態調査」

#### (2) 高等学校の運動部 部活動数・部員数の推移

年度	男子 部活動数	男子 部員数	女子 部活動数	女子 部員数	計 部活動数	計 部員数
H25	1,334	31,620	1,084	14,287	2,418	45,907
H26	1,320	32,379	1,055	14,176	2,375	46,555
H27	1,310	32,355	1,029	13,884	2,339	46,239
H28	1,304	32,604	1,054	13,985	2,358	46,589

出典：静岡県高等学校体育連盟「運動部活動調査」

(3) 中学校体育連盟、高等学校体育連盟 加盟校数 (平成 28 年度)

地区	中学校体育連盟 加盟校数	高等学校体育連盟 加盟校数
東部	109	47
中部	92	44
西部	97	44
計	298	135

※中学校：公・私立中学校及び特別支援学校中等部の加盟校

※高等学校：全日制課程の公・私立高等学校及び特別支援学校の加盟校

(4) 高等学校の文化部 部活動数・部員数の推移

年度	部活動数	部員数
H25	1,848	40,983
H26	1,791	40,847
H27	1,798	41,546
H28	1,755	41,147

出典：静岡県高等学校文化連盟資料

平成28年度 静岡県中学校運動部設置校数

静岡県中学校体育連盟

設置校	バレー		卓球		柔道		陸上競技		バスケット		サッカー		ハンドボール		ソフトボール		設置校 軟式野球	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
賀茂	9	11	0	0	0	0	1	0	9	7	1	0	0	0	0	0	0	0
田方	6	9	0	0	0	0	1	6	6	7	6	0	0	0	0	0	0	0
東豆	4	7	0	0	0	0	0	2	7	6	1	0	0	0	0	0	0	0
三島	5	7	0	0	0	0	2	5	8	8	1	0	0	0	0	0	0	0
駿東	11	19	0	0	0	0	5	11	15	18	5	1	11	0	0	0	0	0
沼津	9	16	0	0	1	1	1	9	14	16	0	0	7	0	0	0	0	0
富士	10	16	0	0	0	0	8	11	13	13	0	4	0	0	0	0	0	0
富宮	3	12	0	0	0	0	3	6	9	11	0	2	1	0	0	1	7	0
東部小計	57	97	0	0	1	1	22	44	81	86	0	26	1	45	1	39	0	45
東部合計	154		136		24		60		167		72		1		40		81	
静岡	22	40	0	0	3	3	11	3	36	42	1	19	3	18	1	2	0	0
志太	11	32	0	0	1	1	5	0	15	27	28	0	11	0	0	0	0	0
原	33	72	0	0	4	4	16	3	63	70	1	37	5	29	1	2	0	0
中部小計	105		104		24		52		134		71		3		16		71	
小笠	7	14	0	0	0	0	1	0	10	14	12	0	4	0	0	0	0	0
磐西	4	17	0	0	0	0	4	0	15	13	0	11	0	4	0	0	0	0
湖西	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浜松	27	43	0	0	0	0	16	0	51	41	42	0	26	1	15	0	0	0
西部小計	41	79	0	0	0	0	21	4	76	70	67	0	41	1	23	0	0	34
西部合計	120		121		21		80		137		65		0		34		81	
県小計	131	248	0	0	5	5	59	7	12	173	214	1	104	7	97	2	2	0
県合計	379		361		69		192		438		208		4		90		233	

設置校	ソフトニス		剣道		体操競技		新体操		バドミントン		相撲		水泳競技		設置校 駅伝	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
賀茂	11	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
田方	9	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東豆	7	6	0	0	0	0	0	0	1	1	3	0	0	0	0	0
三島	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
駿東	16	16	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	3	3
沼津	14	15	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士	14	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富宮	9	11	1	1	0	0	0	0	4	4	1	0	0	0	0	0
東部小計	87	90	2	3	0	4	4	0	5	6	0	0	0	1	12	3
東部合計	179		16		7		4		16		0		13		9	
静岡	24	34	1	2	0	1	3	0	0	6	0	0	0	1	0	0
志太	15	23	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原	39	57	1	3	0	1	3	0	0	6	0	0	1	0	0	0
中部小計	97		45		4		4		12		0		11		0	
小笠	12	12	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
磐西	12	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
湖西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浜松	37	41	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西部小計	61	70	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	18
西部合計	132		52		1		0		1		0		38		18	
県小計	187	217	4	7	0	6	0	8	0	5	12	12	0	1	1	61
県合計	408		153		12		8		29		0		63		27	



平成28年度 静岡県高等学校運動部専門部別部員数一覧

静岡県高等学校体育連盟

	陸上競技		水泳競技		飛込		水球		バレーボール		バスケット		ソフトテニス		サツカー		テニス		体操		新体操		卓球		ラグビー		ハンドボール		軟式野球		ソフトボール		バドミントン		剣道		柔道		弓道		登山		相撲			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
加盟校数	42	38	22	23	0	0	0	0	31	38	42	39	18	21	41	4	28	24	2	2	1	6	39	34	2	0	13	7	0	0	2	15	21	23	32	26	21	12	17	17	8	5	3	1		
加盟校総数	43	43	26	26	0	0	0	0	41	41	42	4	21	42	29	2	2	2	2	2	7	40	40	2	0	15	15	0	0	2	15	24	24	32	22	22	18	18	8	8	3	3				
部員数	856	465	265	146	0	0	0	0	579	615	1,009	598	481	299	1,823	59	903	405	12	16	11	43	510	235	43	0	364	160	0	0	50	260	480	409	317	165	209	51	351	340	136	54	22	1		
部員総数	1,321	411	411	411	0	0	0	0	1,194	1,194	1,607	780	1,882	1,308	28	1,308	43	524	43	28	54	745	482	260	691	482	260	691	482	260	691	482	260	691	482	260	691	482	260	691	482	260	691	482	260	691
加盟校数	33	32	18	14	3	0	2	0	22	36	35	32	10	11	35	9	28	31	4	5	1	5	33	31	8	1	8	5	2	0	1	5	13	18	25	24	20	12	27	25	9	5	2	0		
加盟校総数	35	35	19	19	3	2	2	2	41	41	41	13	37	35	6	35	8	35	6	6	6	35	35	8	8	8	8	8	2	6	20	28	28	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	
部員数	724	367	189	108	4	0	17	0	501	597	883	549	230	132	2,535	192	907	573	37	34	26	53	486	249	262	17	262	101	32	0	17	99	292	371	277	136	159	63	723	523	145	30	7	0		
部員総数	1,091	297	297	297	4	4	17	17	1,098	1,098	1,432	362	2,727	1,480	71	79	279	363	71	71	79	735	735	279	363	32	363	32	116	663	413	222	1,246	1,246	1,246	1,246	1,246	1,246	1,246	1,246	1,246	1,246	1,246	1,246	1,246	
加盟校数	43	42	28	28	1	1	5	1	28	31	37	36	8	9	42	6	32	32	2	2	0	3	39	36	3	0	5	4	2	0	1	12	9	18	34	31	20	11	19	21	7	4	0	0		
加盟校総数	46	46	31	31	1	1	5	5	38	43	43	10	43	35	3	3	40	3	3	3	40	40	3	3	40	3	5	5	2	12	19	35	35	20	20	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
部員数	1,284	616	410	211	1	1	69	5	590	526	1,049	627	241	125	2,349	112	1,115	626	27	6	0	13	592	283	109	0	225	78	37	0	22	208	267	381	416	236	205	41	486	358	155	23	0	0		
部員総数	1,900	621	621	621	2	2	74	74	1,116	1,116	1,676	366	2,461	1,741	33	33	109	303	33	33	13	875	875	109	303	37	303	37	230	648	652	246	844	844	844	844	844	844	844	844	844	844	844	844	844	844
加盟校数	118	112	68	65	4	1	7	1	81	105	114	107	36	41	118	19	88	87	8	9	2	14	111	101	13	1	26	16	4	0	4	32	43	59	91	81	61	35	63	63	24	14	5	1		
加盟校総数	124	124	76	76	4	4	7	7	120	120	88	44	122	99	11	16	115	28	11	11	16	115	115	13	28	4	33	33	4	33	63	63	95	95	65	65	67	67	67	67	67	67	67	67	67	
部員数	2,864	1,448	864	465	5	1	86	5	1,670	1,738	2,941	1,774	952	556	6,707	363	2,925	1,604	76	56	37	109	1,588	767	414	17	851	339	69	0	89	567	1,039	1,161	1,010	537	573	155	1,560	1,221	436	107	29	1		
部員総数	4,312	1,329	1,329	1,329	6	6	91	91	3,408	4,715	4,715	1,508	7,070	4,529	132	146	2,355	431	132	132	146	2,355	2,355	431	1,190	69	656	656	69	1,267	2,200	1,547	728	2,781	2,781	2,781	2,781	2,781	2,781	2,781	2,781	2,781	2,781	2,781	2,781	

	ボート		ウエイト		フェンシング		レスリング		自転車		ヨット		ホッケー		ボクシング		アーチェリー		スケート		空手道		なぎなた		スキー		カヌー		少林寺		硬式野球		その他								
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女							
加盟校数	2	2	0	0	4	4	4	4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
加盟校総数	2	2	0	0	4	4	4	4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1						
部員数	23	9	0	0	39	25	64	3	13	18	2	65	8	16	0	28	9	0	0	0	0	66	49	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
部員総数	32	0	0	0	64	14	67	14	20	73	16	37	0	1	0	0	0	0	0	0	115	115	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
加盟校数	1	0	1	0	1	1	3	2	3	1	1	0	1	0	0	1	2	0	0	0	5	5	2	1	1	0	2	2	3	3	0	9	8								
加盟校総数	1	1	1	1	1	1	3	3	3	1	1	0	2	0	2	0	2	0	0	5	5	2	1	1	0	2	2	3	3	0	9	8									
部員数	6	0	14	0	8	6	43	2	26	1	10	0	60	0	0	16	4	0	0	51	25	2	6	1	0	35	10	47	15	1,290	0	124	107								
部員総数	6	14	14	14	14	14	45	27	10	60	0	20	0	76	8	1	45	62	1,290	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231	231							
加盟校数	7	7	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	2	1	7	8	0	0	6	6	0	1	0	0	0	0	2	0	40	0	8	12							
加盟校総数	7	7	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	2	8	8	0	0	6	6	1	1	0	0	0	0	2	40	0	13	13									
部員数	166	69	0	0	0	0	0	0	14	3	0	0	0	0	12	3	105	63	0	97	70	0	24	0	0	0	0	50	0	1,705	0	164	271								
部員総数	235	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	15	168	0	167	24	0	0	167	24	0	167	24	0	0	0	50	1,705	435	435	435	435									
加盟校数	10	9	1	0	5	5	9	4	5	3	2	1	4	1	3	1	10	11	0	0	16	14	2	2	0	2	2	5	3	109	1	30	33								
加盟校総数	10	10	1	1	5	5	9	9	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
部員数	195	78	14	0	47	31	107	5	53	5	28	2	125	8	28	3	149	76	0	0	214	144	2	30	2	0	35	10	97	15	4,261	1	462	586							
部員総数	273	14	14	78	78	112	112	58	58	30	133	31	225	2	45	112	4,262	1,048	0	358	32	45	112	4,262	1,048	1,048	1,048	1,048	1,048	1,048	1,048	1,048	1,048	1,048	1,048	1,048	1,048	1,048	1,048	1,048	1,048

平成28年度 静岡県高等学校文化部活動別学校数一覧

番号	部活名	学校数	番号	部活名	学校数
1	演劇	65	51	生物	26
2	合唱	36	52	地学（天文等）	11
3	ギター	16	53	化学	12
4	マンドリン	4	54	理科研究（科学）	63
5	日本音楽（琴・三味線）	29	55	放送	43
6	マーチングバンド	0	56	歴史	5
7	バトントワリング	5	57	地理	1
8	吹奏楽	130	58	食品・食物	29
9	器楽・管弦楽	13	59	野鳥	2
10	軽音楽	28	60	国際文化研究	7
11	日本舞踊	2	61	読書研究	3
12	ダンス	26	62	海外研究	2
13	音楽鑑賞	2	63	生活研究	6
14	吟詠剣詩部	1	64	経済調査	2
15	児童文学	1	65	社会問題	3
16	英語劇	2	66	鉄道研究	2
17	郷土芸能	13	67	保育研究	2
18	その他の音楽系芸能	12	68	映画研究	7
19	美術	137	69	その他の学術研究関係	13
20	陶芸	4	70	囲碁・将棋	54
21	茶華道	30	71	囲碁	12
22	華道	41	72	将棋	17
23	茶道	67	73	百人一首	18
24	園芸・造園	13	74	無線	3
25	写真	79	75	オセロ	0
26	家政	58	76	クイズ	1
27	手芸（手工芸）	18	77	その他の競技種目関係	1
28	書道	95	78	パソコン・情報処理	101
29	アニメ	13	79	ワープロ	16
30	視聴覚	3	80	簿記	18
31	染色	1	81	珠算	9
32	模型	5	82	速記	3
33	木彫	1	83	技術研究	2
34	商業美術	1	84	自動車	10
35	フラワーデザイン	4	85	電気研究	8
36	その他の芸術関係	8	86	計算技術	1
37	手話・点字・録音	0	87	工業研究	4
38	環境整備美化	2	88	土木測量	1
39	施設訪問	4	89	電子・機械工作	5
40	リサイクル	0	90	木材加工	1
41	総合ボランティア	37	91	ハウジング	1
42	その他の奉仕活動関係	10	92	その他の商業系	11
43	文芸（文学）	41	93	その他の工業系	16
44	新聞	31	94	その他の林業系	1
45	報道	7	95	その他の農業系	3
46	英語	58	96	進路研究	2
47	外国語（英語以外）	1	97	応援団	3
48	郷土研究	9	98	その他	10
49	数学	10			
50	物理	11		県高等学校文化連盟加入校総数	157

5 学校と地域の連携事例（キャリア教育、文化・芸術活動関係）

学校名	三島市立錦田中学校（静岡県）	富士宮市立富士根南中学校（静岡県）	第三砂町中学校（東京都）
活動名	錦田中学校支援地域本部	富士根南中学校支援地域本部 輝南会	三砂中支援の会
開始年度	平成 21 年度	平成 25 年度	平成 20 年度
特徴的な活動	<p><b>地域と連携したキャリア教育の実現</b></p> <p>①職業講話の講師を地域の職業人に依頼（1年生対象）</p> <p>【H28 講師 21名】</p> <p>プロスポーツ選手、日本料理人、パティシエ、美容師、ネイルアーティスト、動物調教師、ツアークンダクター、建築士、自動車整備士、保育士、介護福祉士、救急救命士、理学療法士、IT 関連、放送関係、コンビニ店員、税理士、警察官、消防士、自衛官、政治家</p> <p>②職場体験学習の受入を地域の事業所に依頼（2年生対象）</p> <p>【H28 32 事業所】</p> <p>動物病院、研究所、幼稚園、保育園、農園、J A、建設業、老人ホーム など</p>	<p><b>中学生が地域で輝く活動を展開</b></p> <p>①吹奏楽部</p> <p>②伝統文化研究部（箏曲）</p> <p>生徒が区民まつり、公民館まつりなどの地域のイベントで演奏を披露するほか、演奏の依頼に応じて学区内の地域行事等で演奏</p> <p>③美術部</p> <p>生徒が親子写生大会で参加親子に写生を指導</p> <p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民まつりに生徒が出店</li> <li>・三世代交流ふれあいまつりで生徒が司会を務めるほか、お年寄りや幼児とゲームで交流 など</li> </ul>	<p><b>学校生活を楽しくする活動を実施</b></p> <p>①現役企業人によるキャリア教育</p> <p>現役企業人を講師（H28: 3 人）に招き、働く目的、勉強の意義を教えるキャリア教育を3年生対象に実施</p> <p>②茶道部が地域イベントに参加</p> <p>発表の機会がない茶道部が、地元商店街の歩行者天国に出店し、地域の方々と交流</p> <p>③居場所づくりのための図書室開放</p> <p>月、水、金の放課後に図書室を開放し、生徒同士、あるいは生徒と地域の大人が交流するほか、生徒を対象に地域にいる専門家が講師となりアート教室等を実施</p>
受賞歴	平成 27 年度 優れた「地域による学校支援活動」 文部科学大臣表彰受賞	平成 27 年度 優れた「地域による学校支援活動」 文部科学大臣表彰受賞	平成 28 年度 「地域学校協働活動」 文部科学大臣表彰受賞

## 6 国際的なイベントの県内開催状況（平成 29 年度以降）

### 1 文化・芸術関係

	名称	開催日程	開催地
1	ふじのくに せかい演劇祭	H29. 4. 28 ~ 5. 7	静岡市
2	浜松国際管楽器アカデミー&フェスティヴァル	H29. 8. 1 ~ 8. 6	浜松市
3	大道芸ワールドカップ in 静岡	H29. 11. 2 ~ 11. 5	静岡市
4	第 8 回静岡国際オペラコンクール	H29. 11. 11 ~ 11. 19	浜松市
5	第 20 回記念アジア太平洋吹奏楽大会	H30. 7. 19 ~ 7. 22	浜松市
6	浜松国際ピアノコンクール	H30. 11. 7 ~ 11. 25	浜松市

### 2 スポーツ関係

	名称	開催日程	開催地（市町）
1	リポビタンDチャレンジカップ 2017 日本 対 アイルランド	H29. 6. 17	袋井
2	2017 S B S カップ国際ユースサッカー	H29. 8. 10 ~ 8. 13	藤枝、袋井、静岡
3	2019 年トラック自転車競技世界選手権 (予定)	H31. 2. 6 ~ 2. 10	伊豆
4	ラグビーワールドカップ 2019	H31. 9. 20 ~ 11. 2	袋井
5	東京 2020 オリンピック・パラリンピック 競技大会（自転車競技）	H32. 7. 24 ~ 8. 9 H32. 8. 25 ~ 9. 6	伊豆

## 7 全国で輝いた技芸の星 ～本県高校生の活躍～

平成28年度の1年間における、文化芸術及びスポーツの分野での本県高校生の活躍（全国トップの受賞の数々）は以下のとおり。

### 1 文芸分野

- ・全国高校英語スピーチコンテスト 優勝（外務大臣賞） 静岡高校（一居 成）
- ・全国高校生の手話によるスピーチコンテスト 2位 静岡サレジオ高校
- ・NHK杯全国高校放送コンテスト 優勝 浜松市立高校
- ・全国高校総合文化祭 新聞部門 最優秀賞 富士東高校  
優秀賞 富士高校、沼津東高校  
演劇部門 文化庁長官賞 伊東高校

### 2 美術・書道分野

- ・ふじのくに芸術祭2016 芸術祭賞 清水南高校（小川睦月）
- ・第44回学生書道コンクール 文部科学大臣賞 沼津西高校（井出魁風）
- ・第45回学生書道コンクール 文部科学大臣賞 沼津西高校（津金咲希）
- ・国民文化祭あいち2016 文部科学大臣賞 沼津西高校（田原璃子）
- ・全国高校漫画選手権（まんが甲子園）最優秀賞 伊東城ヶ崎分校

### 3 音楽分野

- ・全国高校総合文化祭 文化庁長官賞 三島北高校 箏曲部
- ・津軽三味線世界大会 団体優勝（三島南高校 渡部麻帆、沼津商業高校 藤池豊）
- ・チアダンス THE U. S. FINALS 優勝 日大三島高校
- ・世界高校チアダンス選手権大会 出場 東海大翔洋高校
- ・とよさと軽音楽甲子園 文部科学大臣賞 静岡西高校

### 4 スポーツ分野

- ・全国高等学校体育大会 サッカー女子・優勝 藤枝順心高校  
ソフトボール男子・優勝 飛龍高校  
登山女子・優勝 富士高校  
アーチェリー女子・優勝 浜松商業高校

## 8 出典一覧

### 1 文化に関する意識調査（平成 27 年度）（文化政策課）

調査対象	県内在住の満 20 歳以上の男女
調査時期	平成 28 年 2 月（3 年毎に実施）
調査方法	郵送調査法
調査結果	調査対象総数 2,000 人、有効回答数（率） 764 人（38.2%）

### 2 県の教育施策に関する意識アンケート（平成 28 年度）（教育政策課）

調査対象	県内在住の満 18 歳以上の男女
調査時期	平成 28 年 7 月～8 月
調査方法	郵送調査法
調査結果	調査対象総数 2,500 人、有効回答数（率） 1,182 人（47.3%）

### 3 平成 28 年社会生活基本調査（総務省）

調査対象	全国から無作為に抽出した約 8 万 8 千世帯の 10 歳以上の世帯員
調査時期	平成 28 年 10 月
調査方法	調査員が調査世帯ごとに調査票を配布し、 世帯は調査員等へ調査票を提出又はインターネットで回答
調査結果	調査対象総数 約 20 万人、回答数 約 19 万人

### 4 青少年の体験活動等に関する実態調査（平成 26 年度）（(独)国立青少年教育振興機構）

調査対象	①公立小学校（1～3 年生）：抽出校の抽出学級の保護者全員 ②公立小学校（4～6 年生）：抽出校の抽出学級の児童及び保護者全員 ③公立中学校 2 年生：抽出校の抽出学級の生徒全員 ④公立全日制高等学校 2 年生：抽出校の抽出学級の生徒全員
調査時期	平成 27 年 2 月～3 月
調査方法	調査票を抽出学校の抽出学級に配布し回収
調査結果	調査対象総数 900 校、28,773 人 有効回答数（率） 851 校（94.6%）、子供用 18,031 人（89.9%）、 保護者用 15,854 人（88.1%）